

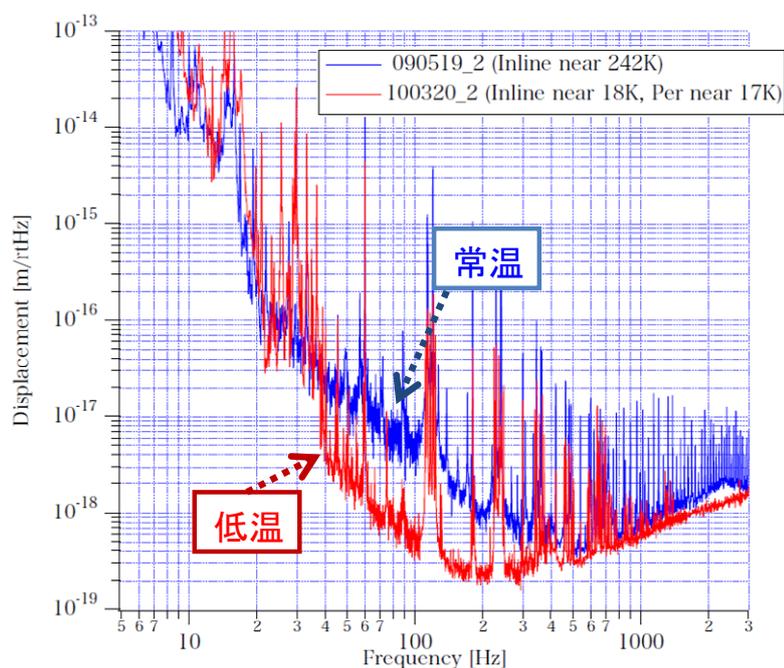
## 平成 21 年度共同利用研究・研究成果報告書

研究課題名 和文：神岡での重力波観測（Ⅷ）  
 英文：Gravitational Wave Detector in Kamioka（Ⅷ）

研究代表者 大橋正健（宇宙線研）  
 参加研究者 宇宙線研：黒田和明、中谷一郎、大橋正健、三代木伸二、内山隆、  
 宮川治、大石奈緒子、石塚秀喜、我妻一博、斎藤陽紀  
 新領域：三尾典克、森脇成典 理学部：麻生洋一 地震研：新谷昌人  
 高エネ機構：春山富義、鈴木敏一  
 国立天文台：藤本眞克、川村静児、高橋竜太郎、辰巳大輔、新井宏二、  
 上田暁俊、和泉究  
 京大理：安東正樹、阪大理：田越秀行、長岡技術大：高橋弘毅  
 大阪市大：神田展行、日大総合科学：新富孝和、産総研：寺田聡一

### 研究成果概要

平成 21 年度に本格的な低温実験を開始した CLIO において、ついに、低温ミラーによる感度向上の目標を達成した。これは平成 20 年 11 月のベスト感度（常温）を更新した。



K. Arai, and The LCGT Collaboration, Status of Japanese gravitational wave detectors,  
 Class. Quantum Grav. 26 204020 (2009)、常温ベスト感度の公表

整理番号